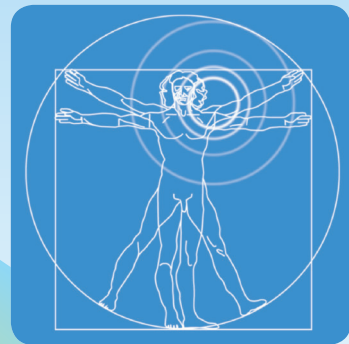


第32回

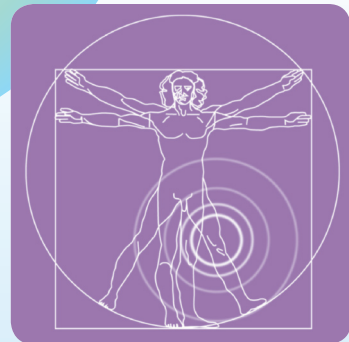
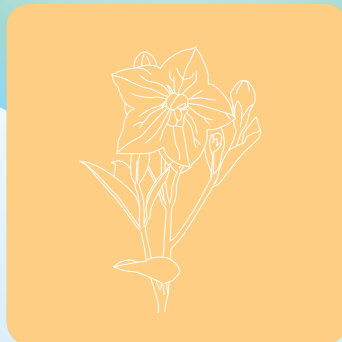
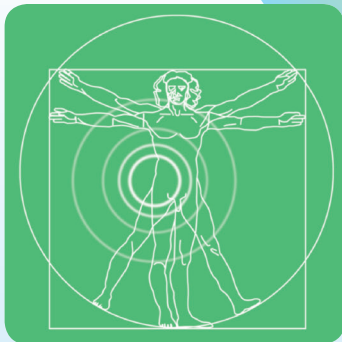
# 日本疼痛漢方研究会 学術集会

テーマ

急性痛と慢性痛の漢方処方～考え方と使い方の実際～



プログラム



日時


2019年7月6日(土)  
9:00～17:50

場所

ベルサール汐留  
東京都中央区銀座 8-21-1  
住友不動産汐留浜離宮ビル

会長

佐藤 英俊  
株式会社MAコーポレーション  
(元 佐賀大学医学部附属病院  
緩和ケアセンター長)

共催：日本疼痛漢方研究会 /  株式会社ツムラ

日本疼痛漢方研究会ホームページ：  
<http://www.k-kenkyukai.com/toutsu/>

# ご案内

## 1. 会場案内

ベルサール汐留

【第1会場】2階『HALL A』

【第2会場】2階『HALL B』

## 2. 参加受付

【受付場所】2階ホワイエに受付を設置しています。

【参加費】会 員：5,000円（内訳：学術集会参加費2,000円、年会費3,000円＜2019年度分＞）

非会員：7,000円（学術集会参加費）＜当日入会可＞

当日、受付にて頂戴いたします。（学部生は無料）

※クロークは、ベルサール汐留 1階エントランスホールにあります。

## 3. 座長の先生へ

ご担当のセッション開始予定時刻の15分前までに参加受付をお済ませください。

演題多数のため、時間調整にご配慮いただきながら、活発な討議の誘導をお願いいたします。

## 4. 演者の先生へ

ご講演はすべて口演形式です。

### 《講演時間》

1) 特 別 講 演：50分

4) 優秀賞ノミネート講演：講演7分・質疑3分

2) 教 育 講 演：30分

5) 一般講演：講演7分・質疑3分

3) ランチョンセミナー：40分

### 《講演方法・講演データ》

講演方法について

・ご講演はパワーポイントによるデジタルプレゼンテーション（パソコン発表）にてお願いいたします。

講演データ受付（またはパソコン持ち込み）

・各講演セッション開始の30分前までに『PC受付（2階ホワイエ）』にて受付および動作確認を行ってください。

講演データについて

・お持ち込みいただく講演データは、『USBフラッシュメモリーまたはCD-Rのメディアお持ち込み』もしくは『ご自身のパソコンお持ち込み』のいずれかをお願いします。

・メディアお持ち込みのときは、Windows PowerPoint 2010・2013・2016で作成されたデータのみといたします。

※他のパワーポイントのバージョンでご講演される場合は、パソコンのお持ち込みにご協力ください。

・ご講演内容に動画・音声を使用される場合、もしくはMacintoshを使用される場合は、必ずご自身のパソコンをお持ち込みください。

### 《利益相反の開示》

当日の発表スライドにて、ご講演演題に関連する利益相反の開示をお願いいたします。

開示内容、開示スライド雛形は、研究会ホームページに掲載しています。

<http://www.k-kenkyukai.com/toutsu/gakujutsu/>

### 《個人情報の保護》

学術集会におけるご講演においては、患者の個人情報保護にご配慮ください。

「学術集会発表時の個人情報保護に関する指針」を研究会ホームページに掲載しています。

### 《諸注意》

・パソコンを持ち込まれる場合は、ACアダプターを各自持参してください。

・ファイル名は「演題番号演者名.pptx」としてください。

・接続はD-sub15ピン3列のコネクター（通常の外部モニター出力端子）となります。

・パソコンの外部モニター出力端子の形状を必ず事前にご確認いただき、必要なときは接続端子を持参してください。

## 第32回学術集会スケジュール

第1会場 (2階「HALL A」)		第2会場 (2階「HALL B」)	
開会の挨拶	9:00		
	9:05		9:05
一般講演1 《筋骨格系の痛み》		一般講演3 《頭頸部・顔面の痛み》	
	10:15		10:05
一般講演2 《腹部の痛み》		一般講演4 《神経系の痛み》	
	11:05		11:05
休憩 (10分)	11:15		
優秀賞ノミネート講演			
休憩 (15分)	12:15		
ランチョンセミナー	12:30		
休憩 (20分)	13:10		
総 会	13:30		
教育講演	13:45		
休憩 (5分)	14:15		
特別講演	14:20		
休憩 (15分)	15:10		
一般講演5 《痛みの集学的治療》			
	16:25		16:15
一般講演6 《各種の痛み》		一般講演7 《歯・口腔の痛み》	
	17:35		17:35
優秀賞表彰式	17:45		
閉会の挨拶	17:50		

# 「第32回日本疼痛漢方研究会学術集会 プログラム」

## 開会の挨拶

(9:00 ~ 9:05)

会 長：佐藤 英俊 (株式会社 MA コーポレーション)  
(元 佐賀大学医学部附属病院 緩和ケアセンター)

## ■第1会場 一般講演1《筋骨格系の痛み》

(9:05 ~ 10:15)

座 長：吉田 祐文 (那須赤十字病院 整形外科)

### 1-1) 五十肩に対する漢方薬の有効性

日本医科大学千葉北総病院 整形外科<sup>1)</sup>、日本医科大学 整形外科<sup>2)</sup>

○橋口 宏<sup>1)</sup>、園木謙太郎<sup>1)</sup>、岩下 哲<sup>2)</sup>、高井 信朗<sup>2)</sup>

### 1-2) 十味判散を用いた7症例

青森慈恵会病院 漢方内科・麻酔科 坪 敏仁

### 1-3) 重症腰部脊柱管狭窄症の腰痛の急性増悪に附子が有効であった1例

滋賀医科大学 麻酔学講座<sup>1)</sup>、滋賀医科大学附属病院 ペインクリニック科 学際的痛み治療センター<sup>2)</sup>

滋賀医科大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター<sup>3)</sup>

宝塚医療大学 保健医療学部理学療法学科<sup>4)</sup>

○中西 美保<sup>1),2)</sup>、福井 聖<sup>2)</sup>、岩下 成人<sup>2)</sup>、高橋健太郎<sup>3)</sup>、野坂 修一<sup>4)</sup>、北川 裕利<sup>1)</sup>

### 1-4) 全身痛に対して駆瘀血作用を中心とした漢方治療により改善した6症例

成田記念病院 麻酔科・ペインクリニック内科

○大沼 哲朗、中尾 康尚、朝田 智紀、浅井 明倫

### 1-5) 西洋医学的治療が困難な慢性疼痛を有する虚弱高齢者に対し十全大補湯が奏効した3症例

帝京大学医学部附属病院 ペインクリニック科/麻酔科

○杉本真理子、仲本 博史、名城れい子、田村奈保子、佐々木 翼、南部 隆、關山 裕詩

### 1-6) 西洋医学的病態からみた変形性膝関節症の漢方治療戦略

みやにし整形外科リウマチ科<sup>1)</sup>、平田ペインクリニック<sup>2)</sup>、織部内科クリニック<sup>3)</sup>

○宮西 圭太<sup>1)</sup>、平田 道彦<sup>2)</sup>、織部 和宏<sup>3)</sup>

## ■第1会場 一般講演2《腹部の痛み》

(10:15 ~ 11:05)

座 長：青山 幸生 (東邦大学医療センター大橋病院 麻酔科)

### 1-7) 西洋薬が無効の数値式評価スケール (numerical rating scale : NRS) 10 の急性・慢性腹部痛に漢方薬が奏効した2症例

滝川市立病院 麻酔科 石岡 慶己

### 1-8) 慢性側腹部痛に漢方治療が有効であった一症例

新松戸中央総合病院 麻酔科 中村 尊子

1-9) S字状結腸捻転によるイレウスに対する直腸切断・人工肛門造設術後の長期間の下痢に漢方製剤が奏功した高齢かつ認知症の1例  
医療法人篤友会 坂本病院・本院 植田 俊夫

1-10) 難治性癌性腹水のコントロールに五苓散が有効であった一例  
広島赤十字・原爆病院 緩和ケア科<sup>1)</sup>、産婦人科<sup>2)</sup>、外科<sup>3)</sup>  
○藤本 真弓<sup>1)</sup>、川崎 正憲<sup>2)</sup>、小西 晃造<sup>3)</sup>

1-11) ترامドール製剤の嘔吐対策における漢方製剤の有用性  
六君子湯に対する調査報告  
沖縄県立中部病院 整形外科 普天間朝拓

---

休 憩

(11:05～11:15)

---

■第2会場 一般講演3《頭頸部・顔面の痛み》 (9:05～10:05)  
座 長：嶋田 昌彦 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 口腔顔面痛制御学分野)

2-1) 漢方薬が有効であった顔面領域の疼痛疾患の2症例  
JA 愛知厚生連 江南厚生病院 麻酔科 黒川 修二

2-2) 高齢者の三叉神経痛に桂枝加朮附湯が有効であった2症例  
東京医科歯科大学歯学部附属病院 ペインクリニック<sup>1)</sup>  
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 口腔顔面痛制御学分野<sup>2)</sup>  
○木村 浩子<sup>1)</sup>、山崎 陽子<sup>1)</sup>、井村 紘子<sup>1)</sup>、坂元 麻弥<sup>1)</sup>、栗栖 諒子<sup>2)</sup>、新美 知子<sup>2)</sup>、嶋田 昌彦<sup>1),2)</sup>

2-3) 三叉神経領域の顔面痛に対し、漢方薬と神経ブロックの併用が有効であった2症例  
東邦大学医療センター大森病院 麻酔科  
○大岩 彩乃、坂本 典昭、新井美和子、佐藤 暢一、落合 亮一

2-4) 片頭痛とそれに伴う歯痛に対し、漢方薬を用いて管理を行った1症例  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯科麻酔学分野<sup>1)</sup>、みどり小児歯科<sup>2)</sup>  
○岡安 一郎<sup>1)</sup>、達 聖月<sup>1)</sup>、鮎瀬 卓郎<sup>1)</sup>、和気 裕之<sup>1),2)</sup>

2-5) うつ病を併発した治療抵抗性頭痛に対して漢方処方が有効であった症例  
鳥取大学医学部附属病院 ペインクリニック外科  
○稲垣 喜三、大槻 明広、遠藤 涼、青木 亜紀

2-6) 顎関節症治療に適用した漢方薬の検討  
伊勢崎市民病院 歯科口腔外科<sup>1)</sup>  
群馬大学大学院医学系研究科 口腔顎顔面外科学講座・形成外科学講座<sup>2)</sup>  
○五味 暁憲<sup>1),2)</sup>、境野 才紀<sup>1),2)</sup>、横尾 聡<sup>2)</sup>

■第2会場 一般講演4《神経系の痛み》

(10:05 ~ 11:05)

座長：平川奈緒美（佐賀大学医学部 麻酔・蘇生学）

2-7) 穿刺後痛に対する漢方薬の使用経験2例

京都大学医学部附属病院 麻酔科

○加藤 果林、植月 信雄

2-8) 外側大腿皮神経障害に対して漢方処方が奏効した1例

済生会横浜市南部病院 神経内科<sup>1)</sup>、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター<sup>2)</sup>

○中江 啓晴<sup>1)</sup>、草鹿砥宗隆<sup>2)</sup>、小菅 孝明<sup>2)</sup>

2-9) 当院における頸椎症に対する漢方薬治療の試み

佐賀大学医学部附属病院 ペインクリニック・緩和ケア科

○上村 聡子、塚本 絵里、平川奈緒美

2-10) 長年にわたる外傷後の上肢痛が漢方処方により改善した1症例

小松市民病院 緩和ケア科 北川 潤

2-11) 頸椎症性神経根症患者における防己黄耆湯証の検討

赤羽牧洋記念クリニック

○東儀 洋、三橋 牧

2-12) 当科での1年間の帯状疱疹痛に対する内服処方の検討

社会医療法人 祐愛会織田病院 麻酔科 中平 圭

---

休 憩

(11:05 ~ 11:15)

■第1会場 優秀賞ノミネート講演

(11:15 ~ 12:15)

座長：境 徹也（佐世保共済病院 ペインクリニック麻酔科）

N-1) 慢性痛に対するデュロキセチンの副作用（悪心・嘔吐）とその対策について

岐阜県総合医療センター 産婦人科・漢方外来<sup>1)</sup>、同 麻酔科<sup>2)</sup>

岐阜大学医学部附属病院 麻酔科疼痛治療科<sup>3)</sup>

○佐藤 泰昌<sup>1)</sup>、横田 愛<sup>2)</sup>、吉村 文貴<sup>3)</sup>、山口 忍<sup>3)</sup>、飯田 宏樹<sup>3)</sup>

N-2) プレガバリンの薬剤性めまいと半夏白朮天麻湯：

神経障害性疼痛モデルラットを用いた動物行動学的検証

杏林大学医学部 麻酔科学教室<sup>1)</sup>、杏林大学医学部大学院医学研究科 共同研究施設 生体機能実験部門<sup>2)</sup>

○渡辺邦太郎<sup>1)</sup>、岡田智香子<sup>2)</sup>、森山 久美<sup>1)</sup>、徳嶺 譲芳<sup>1)</sup>、萬 知子<sup>1)</sup>

N-3) 腰椎固定手術施行患者に対する治打撲一方エキス製剤の有効性

国立病院機構村山医療センター 整形外科<sup>1)</sup>、国立病院機構村山医療センター 薬剤部<sup>2)</sup>

○許斐 恒彦<sup>1)</sup>、清水 翔太<sup>2)</sup>

N-4) 妊娠中の種々の痛みと当帰芍薬散

医療法人明珠会 札幌白石産科婦人科病院<sup>1)</sup>、札幌医科大学 麻酔科<sup>2)</sup>、朋佑会札幌産科婦人科<sup>3)</sup>

○武田 智幸<sup>1)</sup>、谷垣 衣理<sup>1)</sup>、渡辺 廣昭<sup>2)</sup>、佐野 敬夫<sup>3)</sup>

N-5) 手根管症候群に対する漢方治療はどのような症例に有効か？

医療法人 中垣整形外科 中垣 公男

N-6) 歯周病治療と排膿散及湯：骨芽培養細胞に対する作用機序

大阪歯科大学 歯科医学教育開発室<sup>1)</sup>、松本歯科大学 歯科薬理学講座<sup>2)</sup>

○王 宝禮<sup>1)</sup>、益野 一哉<sup>1)</sup>、西川 哲成<sup>1)</sup>、今村 泰弘<sup>2)</sup>

---

休 憩

(12:15 ~ 12:30)

■第1会場 ランチョンセミナー

(12:30 ~ 13:10)

座 長：古家 仁 (奈良県立医科大学附属病院)

『慢性の痛みの診断と対応』

愛知医科大学 学際的痛みセンター

運動療育センター 牛田 享宏

---

休 憩

(13:10 ~ 13:30)

---

総 会

(13:30 ~ 13:45)

■第1会場 教育講演

(13:45 ~ 14:15)

座 長：齊藤 洋司 (島根大学医学部 麻酔科学)

『誰にでもわかる舌診～四逆散・抑肝散・加味逍遙散の舌～』

平田ペインクリニック 平田 道彦

---

休 憩

(14:15 ~ 14:20)

■第1会場 特別講演

(14:20 ~ 15:10)

座 長：佐藤 英俊 (株式会社 MA コーポレーション)

(元 佐賀大学医学部附属病院 緩和ケアセンター)

『疼痛疾患におけるモダン・カンポウ、和漢、中医学』

帝京大学医学部 外科学講座 新見 正則

---

休 憩

(15:10 ~ 15:25)

■第1会場 一般講演5 《痛みの集学的治療》

(15:25 ~ 16:25)

座 長：林 明宗 (康心会汐見台病院 脳神経外科)

1-12) 夜中の定時に強い冷えを伴った背部～前胸部痛で発症し、西洋医学的治療に難渋した症例に

東洋医学的治療(漢方、子后鍼法、頭皮鍼)を試み奏効した1例

医療法人社団素耕会 富士クリニック 藤田周一郎

1-13) テリパラチド製剤導入とその工夫

～骨吸収抑制薬関連顎骨壊死手術治療における漢方薬を用いた医科歯科連携の実際～

JA 愛知厚生連 海南病院 整形外科

○生田 憲史、関谷 勇人、高田 直也、林 義一、柴田 芳宏、勝田 康裕、藤浪 慎吾、井村 直哉、宇佐美琢也  
花木 俊太、稲本 捷悟

- 1-14) 中枢機能障害性痛 / 線維筋痛症に対する薬物療法と認知行動療法と注射療法に関する症例報告  
寺田鳳実会 社団 寺田クリニック 寺田 壮治
- 1-15) 当クリニックにおける難治性慢性疼痛患者への抑肝散を中心とする集約的治療法について  
医療法人社団共生会 金谷平成クリニック 神経内科<sup>1)</sup>、医療法人社団平成会 藤枝平成記念病院 内科<sup>2)</sup>  
医療法人社団平成会 藤枝平成記念病院 脳神経外科<sup>3)</sup>  
○新井 鐘一<sup>1)</sup>、黒岩 大三<sup>2)</sup>、平井 達夫<sup>3)</sup>
- 1-16) 疼痛の治療にリハビリテーションと漢方を併用する効果について  
旭川医科大学病院 リハビリテーション科<sup>1)</sup>、森山メモリアル病院 リハビリテーション科<sup>2)</sup>  
○及川 欧<sup>1),2)</sup>、中島 進<sup>2)</sup>、齋藤 司<sup>1)</sup>、大田 哲生<sup>1)</sup>
- 1-17) 漢方と鍼治療の併用による先取り鎮痛効果の検証～抑肝散を用いた基礎研究～  
昭和大学医学部 生理学講座生体制御学部門<sup>1)</sup>、昭和大学病院 東洋医学科<sup>2)</sup>  
○池本 英志<sup>1)</sup>、海老原那智<sup>1)</sup>、山内 里紗<sup>1)</sup>、奥茂 敬恭<sup>1)</sup>、高山 靖規<sup>1)</sup>、安達 直樹<sup>1)</sup>、塚田 愛<sup>1),2)</sup>  
石野 尚吾<sup>1),2)</sup>、久光 正<sup>1)</sup>、砂川 正隆<sup>1)</sup>
- 第1会場 一般講演6《各種の痛み》 (16:25～17:35)  
座 長：間宮 敬子 (信州大学医学部附属病院 信州がんセンター 緩和部門)
- 1-18) 慢性疼痛外来の冬期の温剤の使用経験  
那須赤十字病院 整形外科 吉田 祐文
- 1-19) 漢方薬が奏効した高齢者疼痛2症例  
北九州市立門司病院 ペインクリニック・東洋医学科<sup>1)</sup>、産業医科大学 麻酔科学教室<sup>2)</sup>  
○緒方 政則<sup>1)</sup>、林 哲也<sup>2)</sup>、川崎 貴士<sup>2)</sup>
- 1-20) 抑肝散で冷えのぼせ症状を訴えた1症例  
大阪市立大学大学院医学研究科 麻酔科学講座<sup>1)</sup>、同 核医学講座<sup>2)</sup>  
○矢部 充英<sup>1)</sup>、河邊 讓治<sup>2)</sup>、稲田 陽介<sup>1)</sup>、藤田 麻耶<sup>1)</sup>、山崎 広之<sup>1)</sup>、西川 精宣<sup>1)</sup>
- 1-21) 舌診をもとに抑肝散を処方した結果  
まっこいしゃ高橋醫院 相澤 治孝
- 1-22) 心理社会要因が関与して発症した慢性疼痛に漢方治療が有効であった一例  
名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学分野  
○加藤 利奈、杉浦 健之
- 1-23) 抑肝散が筋緊張に対して有用であった1例  
がん研有明病院 緩和治療科 川原 玲子
- 1-24) がん性疼痛；漢方で出来ること  
みのりクリニック 斉藤 寛史



■第2会場 一般講演7《歯・口腔の痛み》

(16:15 ~ 17:35)

座長：別部 智司（神奈川歯科大学 麻酔科学講座）

山口 孝二郎（昭和大学医学部生理学講座 生体制御学部門）

2-13) 認知症高齢者に生じた非歯原性歯痛に漢方薬が奏効した1例

医療法人田北会田北病院 歯科口腔外科<sup>1)</sup>、奈良県立医科大学 口腔外科学講座<sup>2)</sup>

○川上 哲司<sup>1),2)</sup>、松末友美子<sup>1),2)</sup>、桐田 忠昭<sup>2)</sup>

2-14) 舌痛を伴う口腔乾燥症に漢方療法が奏効した一症例

長島町国民健康保険 平尾歯科診療所<sup>1)</sup>、医療法人ハヤの会 田中矯正歯科 歯科慢性疾患診療室<sup>2)</sup>

昭和大学医学部 生理学講座生体制御学部門<sup>3)</sup>、鹿児島大学病院 口腔顎顔面外科学分野<sup>4)</sup>

鹿児島大学病院 歯科麻酔科<sup>5)</sup>

○新田 英明<sup>1)</sup>、山口孝二郎<sup>2),3)</sup>、鈴木 甫<sup>4)</sup>、千堂 良造<sup>5)</sup>、杉村 光隆<sup>5)</sup>

2-15) 睡眠薬に関連した舌痛症に対する漢方製剤の効果

九州歯科大学附属病院 口腔環境科<sup>1)</sup>、九州歯科大学 老年障害者歯科学分野<sup>2)</sup>

柿木 保明<sup>1),2)</sup>

2-16) 非定型歯痛を訴える不安障害に対して漢方薬が奏効した1症例

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯科麻酔全身管理学分野<sup>1)</sup>

昭和大学医学部 生理学講座生体制御学部門<sup>2)</sup>、長島町国民健康保険 平尾歯科診療所<sup>3)</sup>

○千堂 良造<sup>1)</sup>、山口孝二郎<sup>2)</sup>、新田 英明<sup>3)</sup>、真鍋 庸三<sup>1)</sup>、杉村 光隆<sup>1)</sup>

2-17) 下顎埋伏智歯抜歯後継続した鈍痛に漢方薬が有効であった1症例

神奈川歯科大学大学院 全身管理医歯学講座麻酔科学分野

○今泉 うの、別部 智司

2-18) 口腔内灼熱症候群に漢方薬が奏功した1例

北海道大学大学院歯学研究院 高齢者歯科学教室

○三浦 和仁、新井 絵理、阿部 貴恵、山崎 裕

2-19) オーラルジスキネジアに伴う難治性口腔粘膜炎に対する漢方治療奏功例

東京医科大学 口腔外科学分野<sup>1)</sup>、東京医科大学病院 麻酔科<sup>2)</sup>、東京医科大学 人体構造学分野<sup>3)</sup>

東京医科大学病院 緩和医療部<sup>4)</sup>、東京医科大学病院 産婦人科<sup>5)</sup>

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 麻酔科<sup>6)</sup>

○安田 卓史<sup>1)</sup>、矢数 芳英<sup>2)</sup>、池畑美紀子<sup>1)</sup>、伊藤 正裕<sup>3)</sup>、遠藤 光史<sup>4)</sup>、下村 貴子<sup>5)</sup>、  
前田 剛<sup>6)</sup>、班目 有加<sup>5)</sup>、近津 大地<sup>1)</sup>

2-20) ブラキシズムにともなう口腔周辺症状に対する漢方薬の治療効果

岐阜・西濃医療センター 西美濃厚生病院 歯科口腔外科

杉山 貴敏

優秀賞表彰式

(17:35 ~ 17:45)

閉会の挨拶

(17:45 ~ 17:50)

会長：佐藤 英俊（株式会社 MA コーポレーション）

（元 佐賀大学医学部附属病院 緩和ケアセンター）

# MEMO

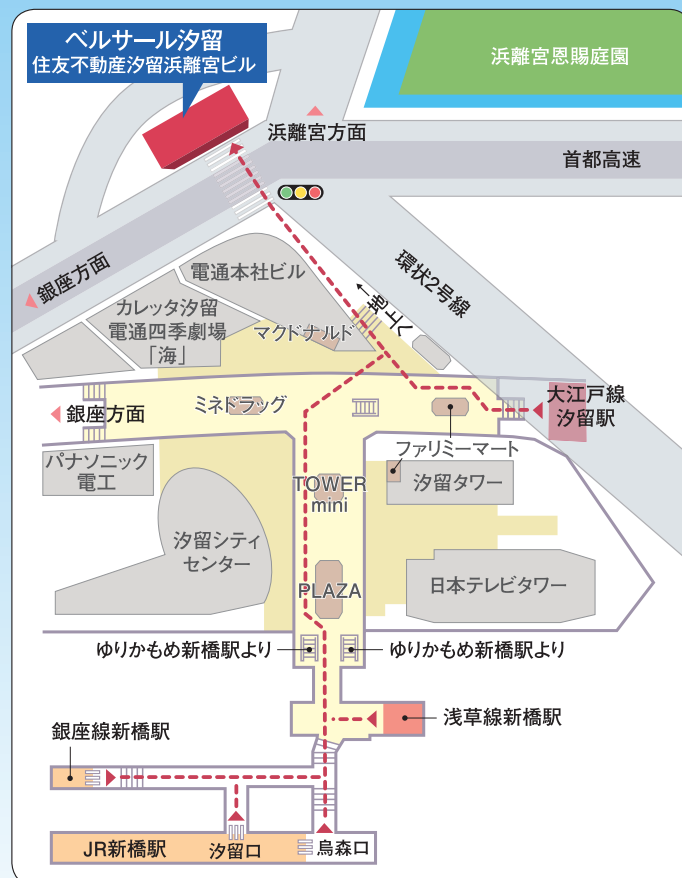
A series of horizontal dotted lines for writing.



## 会場案内

### ベルサール汐留

東京都中央区銀座 8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル  
TEL.03-6226-0510



## アクセス

- 「新橋駅」 (JR・東京メトロ銀座線・都営地下鉄浅草線・ゆりかもめ) 徒歩約8分
- 「汐留駅」 (都営地下鉄大江戸線・ゆりかもめ) 徒歩約5分
- 「東銀座駅」 (東京メトロ日比谷線・都営地下鉄浅草線) 徒歩約9分
- 羽田空港から  
羽田空港→新橋 (京浜急行・都営地下鉄浅草線利用) 約35分
- 東京駅から  
東京→新橋 (JR 利用) 約4分
- 品川駅から  
品川→新橋 (JR 利用) 約8分

## 連絡先：

第32回日本疼痛漢方研究会学術集会 共催事務局  
〒107-8521 東京都港区赤坂2丁目17番11号  
株式会社ツムラ 学術企画部内  
TEL 03-6361-7187 FAX 03-5574-6668

## \* 緊急連絡先

TEL 03-5418-7773  
〈7月5日(金)17:00~7月6日(土)8:00〉  
当日8:00以降は、直接会場にご連絡ください。